

# 親のやる気 子のやる気

〇〇33



先日、高校生に「国語の点数が伸びません」と相談されました。明るく素直な好青年ですが、どうも小説の読解が苦手で困っていました。私は「彼女はいるの?」と聞いてみました。「はい、中学の時に1週間だけ」と照れながら答えてくれました

## 愛

た。1週間だけとは少し短すぎるかなと思いい「告白するときは手紙でも書いたのか?」と聞いてみました。すると「手紙なんて書きませんよ!学校の帰りに何となく」と、手紙という手段をきっぱりと否定しました。私はその表情に違和感を覚えたので、居合わせた20人ほどの中学生女子に「手紙で告白されるのはどうか」と聞いてみました。すると

# 温かな心情で子は慕う

## 勇気、正義、恥学ぶ機会を



by yoriko

いと願うようになるのではないのでしょうか。無関心な経験の日々の中では、心に染みるラブレターには出会えないかもしれない。(畑山篤志 学塾塾長)

ずき合ひ、意見は一致しているようでした。そう言えば、ゆとり教育世代になってから教育面談では、意欲がない、成績が上がらないと入塾される際に、「この子は私にありません。感謝の気持ちがない」と言われないか」と言われる機会が少なくありません。また、感謝されたら、子どもが不登校になつたり「過保護だったんだ」と「過干渉だったんだ」と「病氣なんです」と簡単に原因を結論づけて納得しようとする親御さんにもよくお会いします。

「手紙はいや! 直接言ってほしい」が圧倒的でした。理由を尋ねると、手紙で告白された経験のある女子が「はっきりと男らしく言ってほしい。だって以前もらった手紙に、君が付く合うのはどんなタイプが良いと思うか次から選んで書いてあって... ひきょうだと思えます」と教えてくれました。また直接告白された経験を持つ別の女子は「面と向かって言ってくれたんだけど、もしおれと付き合ったら君ならどうするって質問されました」と語ってくれました。だから手紙はいや!」と。その場の女子たちは互いになら、悪ふぎけの口実を大人

にぶつけながら経験を積みみます。かわいいと思ふ気持ち、かわいそうと思ふ気持ちからか、または面倒だといふ気持ちからか、子どもの口実を見破ってあげる大人の覚悟が省かれています。子どもは口実を見破ってほしいのみに、引き受ける大人がいなくても勇気や正義や恥を学ぶ機会を逸しているのかもしれない。

## 教育

円とドルの関係を見て

みましよう。最近は一ドルが80円台で取引されていますが、ここでは分かりやすく一ドルが100円で交換されているとしましょう。仮に、これが一ドル50円になったとしたら、100円は2ドルに相当する。100円は2ドルに相当する。100円は2ドルに相当する。



双方向講義で有名、米・サンデル教授が来日

教育 太 方的 一般的 型の 型! イケ 来日 義を 普段 高め 同 室、 邦訳 義の 書房 トセ 講堂 授の った 議 出で 教 倍。 入格 授が 手を 指名 額過 領の 公平 見が